

ご協力ありがとうございます！

(平成29年10月31日～11月30日、敬称略)

新入会: (株)東洋ナビックス、藤嘉昭

寄付金: 家庭料理格、北野真由美、松山建設(株)、岸川なつ代、福岡市立脇山小学校、佐伯チズ、大原弥寿男

寄付品: 西村日天子、西村征子、五味俊哉

※新入会、募集中です！よろしくお願いします！！

鬼木大明神 今月の一句

やったことは、たとえ失敗しても後には笑い話にできるが、しかし、やらなかったことは後に後悔するだけだ！若いうちは時々失敗することを覚悟できないならチャンスも掴めない。安全第一ばかりでは、かえって危険だし夢も叶わないのだ！

喝

体験農園便り

今年も早いもので、ここ脇山地区でも「餅つき」をする音が聞こえだしました。今年は、センターでの稲作担当者フィリピンスタッフのマルビンさんが精力的に栽培管理を行い、目標であった収穫量1000袋(30kg/1袋)越えを達成しました。栽培面積も今では8.5haにもなり、脇山地区にある農地全体の10パーセントを超えています。担当者のマルビンはお米栽培のプロで、きれいに田んぼを管理しているので、地域の地主さんから大変喜ばれており、「脇山の農地が守られているのもオイスカのおかげ」と感謝の言葉を頂いております。もち米も大変豊作だったので、年末12月23日(土)の餅つきには大勢の人を呼んで「餅つき大会」を行います。皆さん是非ご参加ください。

(豊田)

→ お米担当のマルビンさん



12月の予定

- 2日(土)脇山小学校餅つき大会
- 3日(日)日本語能力試験
- 4日(月)飯倉中央小学校派遣授業
- 5日(火)アトリエ木下ファミリークリスマス会
- 9日(土)須恵町国際交流会
- 10日(日)こらぼらQでんマルシェ 於:みらいホール
- 11日(月)イエローシートキャンペーン 於:イオン甘木店
- 13日(水)朝倉光陽高校交流会
- 15日(金)天神クリスマスマーケット出演 於:西鉄天神駅前
- 16日(土)高取公民館クリスマス会
- 17日(日)高取公民館餅つき大会
- 20日(水)若竹保育園餅つき大会
- 23日(土)体験農園餅つき大会/フリースクール玄海餅つき大会

アテナの一言言わせて

研修生が来てから7か月間になりました。皆が何となく日本語を分かるようになりました。3日に日本語能力試験を受けます。それぞれのレベルにチャレンジします。日本語の準備は出来たと思いますが試験の時は心準備もいります。試験の時に緊張をしないように頑張ってくださいね。能力試験の結果は2月頃になると思います。結果が出るまでドキドキしますが楽しみです。皆が合格をするように祈っています。がんばれ～～～！！！！

マレーシア研修生OB来所

11月7日、マレーシアの研修生OBニック氏が19年ぶりに研修センターを訪問してくれました。今年の西日本研修センターの設立50周年行事に参加できなかった為、今回夫婦で来所し当時の懐かしい思い出を語ってくれました。現在はマレーシアのカダ州農業省職員として研修生達へ激励をしていただきました。(満川)

→ 最前列真ん中ニック氏



まるごと！西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**

第 651 号

平成 29 年 12 月号付録



←Facebook と Instagram に日頃の様子を更新中！是非チェックお願いします！



第9回 オイスカ収穫感謝祭・秋

見事な秋晴れのもと収穫感謝祭・秋を11月11日に実施しました。今年はセンター設立50年とあわせて、より一層賑やかにできればと関係者一同精いっぱいのおもてなしを計画し、当日は市内の小学校が登校日にも拘わらず1500名近くの来客でにぎわいました。今年で4年目を迎える大相撲の高田川部屋も勢揃いでちゃんこ鍋や、オイスカ名物のイノシシ丸焼きにも大行列ができました。その他、多くの出店も大繁盛。舞台では、九州電力吹奏楽部を始め多くの出演で舞台も盛り上がり最後の餅まきまで多くの参加者でにぎわいました。抽選会の特賞(新米50kg)を射止めた方、おめでとうございます。来年はもっと楽しい祭りにしますので、皆様お楽しみにしてください。(廣瀬)



←研修生のダンスで盛り上がりました！



イノシシの丸焼き、大人気でした！→

MUFG 福岡社員交流プログラム開催

11月25日(土)、日頃よりご支援を頂いている三菱 UFJ フィナンシャルグループより、福岡に勤務されている社員86名がセンターを訪問し、体験交流プログラムが開催されました。午前中には各国の料理作りということで、6班に分かれて研修生のお国自慢の料理を作りました。また、その傍らで餅つき体験やエミュー、イノシシのバーベキューもふるまわれ、昼食までにお腹がいっぱいになりました。昼食後は、研修生の国の伝統文化やアクションプランの紹介を行い、紹介後にはクイズが出され、全問正解者にはお土産が配られるなど楽しいイベントに参加された社員の方も喜んでいました。プログラムの最後には研修生 OB 達が母国でどのような活動を行っているかを報告し、企業として協力している成果を確認頂きました。その後、研修農場に移動して、ニンジン、ネギ、サツマイモの収穫体験を行い、皆さん喜んでオイスカの有機野菜を持って帰って頂きました。(豊田)

モンゴル料理に挑戦！→



オイスカ西日本研修センター設立50周年記念 ミャンマーふれあいの翼

今回のツアーには、オイスカ会員を始め、早良高校2年生の学生など10名の方にご参加頂き、11月15日～20日の6日間の日程でミャンマーへ行って参りました。内容は、オイスカパコック研修センターでの活動視察と、今年の8月に開設したばかりの新オイスカチャウマジ研修センターへの訪問、オイスカ OB 研修生たちとの懇親会や、ヤンゴン市内の見学など、短期間でしたが、内容盛りだくさんのツアーになりました。特に2つのセンターを訪問するのは今回のツアーが初めてのことということもあり、どちらのセンターもスタッフや研修生がたくさんおもてなしをして下さいました。また、西日本研修センターで研修を受けた OB 研修生達は、日本にいた時にホームステなどでお世話になった方との再会もあり、大変嬉しそうなお顔を見ることができました。また、その OB 研修生達が現地で活躍している姿を実際に見ることができ、参加者の方々には、オイスカの活動の意義を改めて知って頂けたと思います。参加頂いたみなさまありがとうございました。(榮)

パコックセンターの近くにあるパゴダ(お寺)にて。OB 研修生と一緒に。→



←チャウマジセンターにて。

佐賀バルーンフェスタ

11月2日(木)、オイスカ佐賀県推進協議会の招待で佐賀バルーンフェスタに行ってきました。朝7時に会場に到着して午前中の競技を観覧しました。この日は風もなく晴れていたため、たくさんのバルーンが空に舞い上がり競技に臨んでいました。研修生もたくさんのバルーンを見ながら歓声をあげたり、写真を撮ったりしていました。研修生の夢も大きく膨らむことでしょう。午前中の競技が終了してからは佐賀城本丸御殿、バルーンミュージアム、東与賀公園でシチメンソウを見学するなど丸1日佐賀市内で見学を行いました。佐賀県推進協議会からも島松会長を含め7名の会員さんが交代で引率して下さいました。研修生にとっても良い思い出になったようです。佐賀県推進協議会の皆様、ご招待頂きありがとうございました。(安東)



←最高の思い出ができました。

東峰村「100年の森づくり」に参加

11月23日(木)、今年は7月の豪雨被害で開催が心配されていた東峰村での「100年の森づくり」活動が開催され、研修生13名と共に植林活動に参加してきました。今年はかえで、もみじ、さくらなどの樹を50本、山の傾斜地に植えました。50本という「それだけ」と思われるでしょうが、植える樹木の苗が大きく根の土もしっかりついているので、1本植えるだけでも一苦労でした。作業後はカレーをふるまって頂きました。一刻も早い復旧を願います。(豊田)



大相撲九州場所見学、応援

相撲九州場所に福岡リパティライオンズクラブより、研修生をご招待いただきました。日本の伝統ある国技を目の当たりに見学でき、特に高田川部屋力士の取り組みや郷土力士の応援には大きな声援も上がりカメラに収めるなど楽しく見学ができました。ありがとうございました。(満川)



桜島中学校交流会

11月8日(水)、桜島中学校の交流会に行きました。昨年は台風で中止になり2年ぶりの交流となりました。朝4時にセンターを出発して、最初に知覧にありす平和記念会館を見学しました。研修生も写真や手紙を見ながら多くのことを感じたと思います。それから10年前に当時の桜島中学校の生徒、九州電力、全日空の社員さんと植林をした場所を見学。現在も年に1回草刈りに出掛けていまして、随分と大きくなりました。桜島中学校では研修生のダンスで一気に生徒さんとの距離が縮まり、研修生からは国の紹介、生徒さんからはだるまさんが転んだとドッジボールをしました。ルールは把握できていないかもしれませんが楽しめたようです。今後も毎年1回継続して行う予定です。桜島中学校の先生方、生徒の皆様、本当にありがとうございました。(安東)



大野城商工会体験研修

11月15日(水)、大野城商工会の理事をはじめ19名の方がセンターを訪問し、昼食を共にした後、国の伝統文化やアクションプランの紹介など、グループごとに分かれて交流会を実施しました。1時間程の短い時間ではありましたが、理事の皆さんがとても熱心に研修生の発表に耳を傾けながら質疑応答も積極的に行い、大変盛り上がった交流会となりました。オイスカ研修生のまじめな姿勢と強い思いに触れて、参加された皆さんはとても感動していた様子でした。交流会の後は、参加者からの要望で「エミュー」の飼育場の見学とプロジェクトの内容について説明を行いました。今回来所された理事の方より2社オイスカ会員になっていただきました。ありがとうございました。(豊田)



黄金川清掃活動

11月12日(日)、「第4回 生物多様性絶滅危惧種スイゼンジノリ保全活動」に行ってきました。これはグリーンウェイブ朝倉水源の森実行委員会と黄金川を守る会が主催をして川の中に生えている草の除去とスイゼンジノリの種まきを行いました。当日は森田俊介朝倉市長、栗原涉福岡県議会議員をはじめ、地元の中、高校生や行政、団体など約120名が集まりました。研修生も中学生や高校生と一緒に話したり、ザリガニを捕ったり交流をしながら清掃活動に励みました。今回が5か年計画の4年目。地元でも徐々にこの活動への関心が高まりつつあります。(安東)

